

西方小だより



令和2年11月5日[木] 7号 文責 校長 西岡 宏

コロナ禍で考える行事のもちかた

いつもの年の10月といえば市内各地でお祭りやイベントが行われ、華やかでうきうきとした気持ちになるのですが今年は大きく様変わりし、ほとんどの行事が中止されました。10月17日の江原八幡宮の秋の大祭も中止でした。いつもなら子どもたちの神輿を引く元気なかけ声が響く日も、すっかり静まりかえっていました。

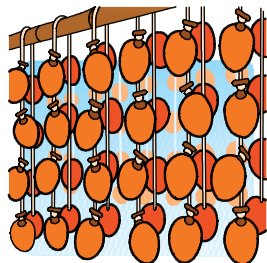
10月15日に行われる新見の船川八幡宮の大祭も中止のため御神幸武器行列（大名行列）として市内外から多くの見物客が訪れる新見市の秋の一大イベントもなしです。毎年町内で立てるのぼりも「そういえば立ててなかったなあ。」と気づくありさま。市街地の他の地区でものぼりを見かけることがなく、静かな町並みにどことなく寂しさを感じました。

その後新見市で新型コロナウイルスに感染された方が出たため、何かしらの制限があったり、感染予防のため「各種の行事やお祭り、イベントの中止もしかたない。」と感じるのですが、これから先、どうなるのでしょうか。新型コロナウイルス感染症が完全に収束するとは思えません。また、直ちに効果的な薬やワクチンができるとも思えません。では、来年も地域の行事やイベントは今年と同じように中止になるのでしょうか。それとも、新しい生活様式を工夫し、感染予防に努めながら行われるのでしょうか。これから先、来年も行事が中止となれば、これまで脈々と受け継がれた伝統ある行事がここで途絶えてしまうのではないかと心配でなりません。「やめるのは簡単。しかしいったんやめたものを再び起こすには多くのエネルギーが必要。」高齢化が進むこの街で、後を継ぐべき我々がどれだけの熱意やエネルギーでその伝統を守っていくことができるか心配です。

学校もこれから少しずつ、来年度の計画立てる時期になります。4月以降、学校行事を延期したり、中止したり、内容を変えて実施したりしてきました。いろいろな面で負担が大きかったのですが、これまで通りですませていたことをいったん立ち止まって考えることができたことは「不幸中の幸い」と思います。

これからも、学校でコロナが蔓延したり、伝染したりすることは避けなければいけません。しかし、そのことを恐れるあまり、行事をなくしたり、学校を休業にしたりするのは決していい判断とは思えません。これまでのことを見直し、子どもたちにとって本当に必要なもの、将来にとって大切なものはたとえコロナ禍であっても対策を十分にとりながら行う必要があると考えます。

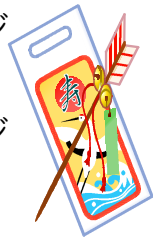
5年生の宿泊研修。6年生の修学旅行。運動会。時期の延期や内容の変更があったものの行ったことはよかったと思っています。学芸会も工夫しながらやっています。今後それらの行事の反省を踏まえ、「withコロナ」で来年度どのようにしていくか、考えていきたいと思っています。



運動会の種目も密を避ける工夫をしました。

11月の行事予定

- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) ふれあいミーティング(5・6年)、学び愛
- 5日(木) 公開授業研修(1・2年)
- 6日(金) 漢字にチャレンジ
- 9日(月) 児童集会
- 11日(水) SSW来校日
- 13日(金) 計算にチャレンジ
- 17日(火) 学芸会予行
- 19日(木) SC来校日
- 20日(金) 漢字にチャレンジ
学芸会準備
- 22日(日) 学芸会
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 24日(火) 振替休業日
- 25日(水) 移動図書館、委員会活動
- 26日(木) 新見庄巡り(6年生)
1・4年眼科検診
- 27日(金) 計算にチャレンジ
岡山県学力定着状況確認テスト(4~6年)
- 30日(月) 児童集会



次から次へと「実りの秋」

運動会(10月10日)

台風の通過、コロナの予防、観覧していただく条件など、開催にあたっていろいろ心配がありましたがみなさんのご理解と天候のおかげで行うことができました。



第2回公開授業研修会(10月15日)



「体育授業力アップモデル校事業」2回目の公開授業研究をしました。5・6年生が全員が一生懸命高跳びに挑戦する姿に、見てくださった先生方から高い評価をいただきました。

遠足(1~4年生)(10月16日)

美咲町の「まきばの館」に行きました。リースづくりをしたり、芝滑りをしたりと、思う存分楽しんで帰りました。

4年生が少人数ながらリーダーシップを発揮し、高学年への心構えができてきました。



陸上運動記録会(10月21日)

6年生だけの参加、午前中で終了と、新型コロナウイルス感染予防を考慮しての、これまでとは異なった記録会となりました。6年生は運動会直後からの短い練習期間でしたが当日は懸命に挑戦しました。

前谷さんが走り高跳びと100m走で、西川君が走り高跳びと60mハードルでそれぞれ入賞しました。



修学旅行(10月27~28日)

一ヶ月遅れで、行き先も変更した修学旅行でしたが、近いところでも初めてのことや知らないことも多くあり、思わぬ収穫があった旅行になりました。また、子どもたち一人一人には地域共通クーポンが配られたので、お土産も十分に買うことができました。



レオマワールドと丸亀城

参観日・PTA研修会(10月30日)

授業参観の後、川崎医療福祉大学の保野孝弘(ほのたかひろ)教授をお迎えしてPTA研修会(学校保健委員会も兼ねて)を行いました。先生の来校は今回で3回目です。毎回ですが、睡眠と生活リズムの大切さをわかりやすく話されました。「よく食べ、よく寝、よく遊ぶ」子どもの成長に必要な要素を頭に刻んでおきたいものです。

